

# ケイリュウタチツボスミレ

スミレ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

*Viola grypceras* A.Grey var. *ripensis* N.Yamada et Okamoto

## 選定理由

県内における生育地が限られている。(現況:RO)

## 形態

草本。全体小形(高さ5~6cm。葉の長さ約12mm、幅約14mm)。根生葉の基部はタチツボスミレのような深い心形にならない。花はタチツボスミレより花弁が細い傾向にある。

## 国内分布

本州。

## 県内分布

加賀中央区、南加賀区。

## 生態など

多年生。花期は4~5月。増水すると完全に冠水するような河川中流域の岩上に生え、サツキなど溪流の岸辺に特徴的な植物と群落をつくる。

## 生育環境

河岸の岩上。

## 危険要因

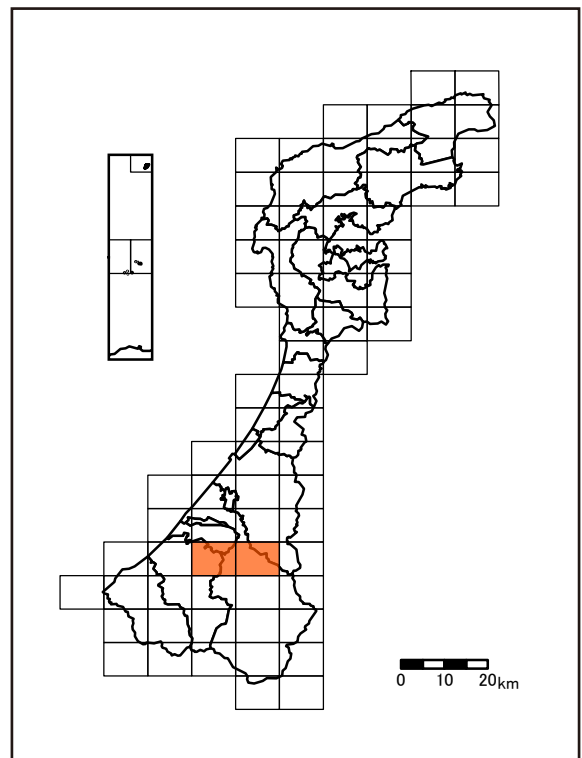
河川開発、園芸採集、産地局限。

## 特記事項

近年(1975)になって認識されたタチツボスミレの溪流型変種。いがりまさし 2004. 日本のスミレ 山と渓谷社



本多郁夫・2005年4月15日・白山市



県内の分布